

二中校区学校支援地域本部だより

～支援でかわる子どもの未来～

発行：八幡市男山第二中学校校区学校支援地域本部

ホームページ：<https://www.city.yawata.Kyoto.jp/0000003936.htmlz>

事務局（教育委員会学校教育課）TEL:075-983-1126 FAX:075-983-1430

（挨拶）

いすいを域 活地築安学を園四小部 作教に協校護に日地 ま援学関日氣稻
 た。方続の未動域し心校行児幼・活二成育な力・者報頃域さす。をを新い穂
 し今々け我来でに・のいと稚南動中致委るがPに告の本て、賜支や、知る頃となりました。
 本ます。とどご行がが繫繁がるこどもたたちと、新しよろしく迎し、新し
 部長 金子 啓子 いすいを域 活地築安学を園四小部 作教に協校護に日地 ま援学関日氣稻
 た。方続の未動域し心校行児幼・活二成育な力・者報頃域さす。をを新い穂
 し今々け我来でに・のいと稚南動中致委るがPに告の本て、賜支や、知る頃となりました。
 本ます。とどご行がが繫繁がるこどもたたちと、新しよろしく迎し、新し
 ます。も参けるこどもたちは、立派な社会人へと育つことを目指して、毎日元気よく学校生活を送っています。また、地域との連携活動を通じて、地域社会への貢献意識を高めています。



お茶の産地「八幡市」に住む子どもたちに茶道の伝統や歴史について触れられる良い機会になればと思います。

体験した児童からは、しつらえはもとより、校長・教頭・担任の先生がお着物を着たこともあり、いつもとは違う厳かな雰囲気での授業に興味深くお茶にまつわる話に耳をかたむけていました。季節にちなんだ紫陽花をイメージした和菓子と美味しい抹茶を体験した児童からは笑顔がこぼれています。

6月23日南山小の4年生36名へ茶道指導を実施しました。立礼式の椅子手前での体験授業を行いました。

南山小 社会科授業
（お茶会体験）

5月9日南山小の園芸委員会の児童16名と教員、支援員と一緒にゴーヤカーテンの設置を見守っています。6月6日には園芸委員会の児童とマリーゴールドと百日草のプランター作りをしました。青々とした大きな葉をつけ、夏の日差しを緩和してくれることを期待し成長を見守っています。

「花いっぱい運動」をされる南山小の玄関先は、ツルをいじや赤、白のお花のプランターネットの一番上まで伸ばし大きくなり葉をつけたゴーヤの緑、オーレーが並びとても華やかです。コーディネーター



ゴーヤカーテンの設置
花いっぱい運動

安全支援

毎朝児童の登校見守り

「橋本さん、こんにちはー」振り向きざまに自転車が通り過ぎました。地域の男子児童です。「スピード出すなよー」と言うと、「はーい」と返事し、見る間に遠ざかりました。日頃、見守り活動などで挨拶の必要性を教え込んでいますが、明るく挨拶が出来る子が増えてきて、大変喜んでおります。

現在、「二中校区学校支援地域本部」で安全支援活動を行つており、毎日35名の児童を7時45分出発、くすのき小迄約1キロ半30分、交通量の激しいバスト道を引率同行しております。登校途中には数カ所の危険箇所（6月に教育委員会の視察あり）を注意しながら、くすのき小に無事届けましたらほっとします。今後も地域に密着した活動を行い、住みやすいコミュニティー構築に努力したいと思います。（現在児童の母親2名も適時活動）

安全部長 橋本 義久



支援総括 三浦 良介

現在20名のメンバーが9カ所の交差点で250数名の児童生徒の通学路の交通安全に努めています。ボランティア活動とはいえ、学校、保護者の皆様に応えるべく日頃の見守り活動はメンバー全員常に張り詰めた心で対応しています。

「地域の子どもは地域で守り、育てる」を合言葉に朝の登校時、子ども達と掛け合う「おはよう」の明るく元気な声で今日も私共メンバーの一日が始まります。



くすのき小PTA主催の通学路危険箇所点検を八幡警察と支援員の協力で行い、成し、登校班別地図を作ります。支援員も活用していきます。



～事務局（教育委員会）よりひとこと～

今年度の4月から二中校区の学校地域本部を担当させていただいております。第一印象ですが、本部長をはじめとして温かさが滲み出た団体というのがとにかく、私もその一助となれるよう微力ながらお手伝いができると考えております。事務局 松村 侑

～支援員（ボランティア）の募集～

関心のある方は、ご連絡ください。
連絡先：八幡市教育委員会学校教育課
(075-983-1126)
男山第二中学校 (075-981-0191)
くすのき小学校 (075-981-0108)
南山小学校 (075-983-2680)